



ふるさとだよ り よしき

FURUSATO DAYORI YOSHIKI

2025
1
No. 826



素敵なハーモニーで金賞受賞!
全日本合唱コンクール



みんな楽しみ!伝統のもちまき
第49回吉敷ふるさとまつり



吉敷の空にはどんな星が?
第3回YOSHIKIラッピングミュージアム(天体観測)

CONTENTS

インフォメーション…… 2

- 【トピックス◎】
良城小合唱団が「金賞」を受賞!全日本合唱コンクール全国大会…… 3
- 【トピックス◎】
自らの地域は自らが守る
山口市消防団鴻南方面隊
吉敷分団…… 3

- 【トピックス◎】
吉敷地域をまるごと博物館に
第3回ラッピングミュージアム開催!…… 4
- 【トピックス◎】
最近、強盗や侵入窃盗の被害が
多数発生しています…… 4
- 【トピックス◎】
民生委員・児童委員とは?
定例会で委員としての意識を向上…… 5

- 読者発なんでも広場…… 5
- レポート…… 6
- 【吉敷の福祉・健康】
緑ヶ丘なごみの会…… 7
- リレーエッセイ…… 7
- イベントカレンダー…… 8
- かけはし…… 8 よしき人

YOSHIKI
DATA

【人口】14,616(前月比 -14) 【世帯数】6,502(前月比 -6) 令和6年12月1日現在



イベント案内

市駅伝競走大会

今年も吉敷地域の代表団2チームが寒風のなか、全力疾走します。ぜひ応援にきてください！

【とき】1月19日(日)9時30分
 【場所】山口きらら博記念公園多目的ドーム(スタート・ゴール)
 【問い合わせ】地区体育振興会
 ☎0833-922-13915



昨年の様子

吉敷ふれあい標語2025が決定

今年度の「吉敷ふるさとまつり」において地域の標語を募集したところ、多数の応募があり、審査の結果、野村直己さん(下東)の標語が選ばれました！この標語は本年から1年間、「ふるさとだよりよいき」の表紙を飾ります。



社会福祉功労者等表彰状・感謝状贈呈

山口市社会福祉協議会より、福祉の推進のため尽力された方へ表彰状・感謝状を贈られました。

【社会福祉事業功労者】
 上利典子氏
 【社会福祉法人・福祉施設等従事功労者】
 大塚馨氏
 神田かおり氏
 【敬老功労者】
 末次淑子氏
 【ボランティア功労者】
 榎木啓子氏
 【社会福祉事業協助者】
 北村郁子氏
 おめでとございます。

人権学習推進大会

良城小児童・瀧南中学生徒による人権についての受賞作品や標語、ポスターの表彰・発表を行います。

是非、地域の皆さんもお越しください。
 【とき】2月1日(土)9時30分～12時
 【場所】地域交流センター講堂
 【主催】吉敷地区人権学習推進協議会
 【申込】不要
 【問い合わせ】地域交流センター
 ☎0833-922-13915

お魚料理作って食べましょう

お子さんも食べやすい、魚料理のコツを一緒に学びましょう。
 調理は保護者のみの参加となりますが、お食事は親子一緒に参加できます。
 是非ご参加ください。

【とき】2月4日(火)10時～11時30分
 【場所】地域交流センター講堂・調理室
 【主催】母子保健推進委員
 【講師】キッチンCaféさわフードコーディネーター 佐々野 恭子氏
 【参加費】300円/組
 【対象】お子さんを持つ保護者15組 先着順※申込多数の場合は吉敷在住の方を優先
 【持参物】エプロン、三角巾、手拭きタオル
 【申込】要※託児有り。必要な方は申込の際にお伝え下さい
 【申込期間】1月6日(月)～23日(木)地域交流センターの窓口業務時間※平日8時30分～17時15分のみ受付可
 【申込問い合わせ】地域交流センター
 ☎0833-922-13915



昨年の様子

「環境講習会」犬や猫との関わり方

住み良い環境づくりを進めていくため、犬や猫との正しい関わり方について講座を開催します。

【とき】2月5日(水)14時～16時
 【場所】地域交流センター講堂
 【講師】市環境衛生課職員
 【定員】50名程度
 【申込】不要
 【問い合わせ】環境づくり推進協議会
 ☎0833-922-13344

レクリエーション備品を貸出します

このたび、赤い羽根共同募金配分事業のみんなに優しいまちづくり支援事業補助金で「綿菓子機」を購入しました。世代を問わずみんなで楽しめます。その他、わなげ、ポッチャ、カルタ、紙芝居舞台セット、マルチターゲットスタンドも貸出しをしています。サロン活動や、団体のレクリエーションでご利用ください。

【問い合わせ】地区社会福祉協議会
 ☎0833-922-13344





良城小合唱団が「金賞」を受賞！ 全日本合唱コンクール全国大会

良城小学校合唱団が、11月17日(日)に福島県郡山市のけんしん郡山文化センターで開催された「第77回全日本合唱コンクール全国大会」に出場し、見事に金賞を受賞しました。

合唱団の歌声を全国へ

会場であるけんしん郡山文化センターは、二千人収容できる大ホールや中ホール、展示室や集会室などがある「音楽都市」を宣言している郡山市の中心的な施設であり、この会場に、北は北海道から南は沖縄県までの37団体が出場しました。

今回、子どもたちが歌った曲は、課題曲「一番はじめは」、自由曲「何度生まれ変わっても君の恐竜になりたい」の2曲でした。子どもたちは、全国大会のステージで緊張しながらも、日頃の練習の成果を十分に発揮し、曲に合わせた振り付けも交え、見事に最高の歌声を披露しました。

全国の舞台を終えて

顧問である末廣めぐみ教諭は、「全国の舞台で心から楽しんで歌っている姿を見て、2曲目の最後の2小節では自然と涙が溢れてきました。子どもたちと必死に取り組んできた成果が「金賞」という形になり、本当に嬉しく思

うとともに、合唱団の子どもたちの頑張りを誇りに思います。」と全国大会までの子どもたちの取組や金賞を受賞したことへの思いを振り返りました。団長の後藤駿太郎さん(6年)は、「全国大会までの練習は大変だったけれど、全国大会で金賞を目指すことを目標に頑張ってきた。全国大会で念願の「金賞」を獲得できたことがとても嬉しい。今ままで一番いい歌声を披露できた。」と金賞を受賞した喜びを実感していました。

地域との繋がりを大切に

今回の全国大会は、多くの地域の方々からのご支援・ご声援があり、子どもたちが全国のステージで、これまでに以上に磨きをかけた歌声を披露することができました。本当にありがとうございました。

良城小合唱団は、これからも吉敷地域の皆様に、美しい歌声とともに元気を届けていきたいと思えます。今後とも、ご支援・ご協力のほど、よろしくお願ひします。



全国大会で円陣を組む良城小合唱団



自らの地域は自らが守る 山口市消防団鴻南方面隊吉敷分団

消防団は、消防組織法に基づき、それぞれ各市町村に設置されている消防機関です。地域における消防防災のリーダーとして、地域の防災活動に幅広く取り組んでいます。

鴻南方面隊吉敷分団

吉敷には、鴻南方面隊吉敷分団が設置されています。団員は非常勤の公務員です。吉敷の住民や勤務者で構成されています。団員数は、定数の40名に対して現在35名となっており、団員の確保が重要な課題になっています。

自らの地域は自らが守る

吉敷分団は、吉敷を守ることを使命とし、火災や水害の発生時に自宅や職場から現場に駆けつけ、消火や水害の防止活動を行っています。

また、仕事が休みの日や仕事が終わった後に集まって、各種の訓練や機器具点検等に取り組んでいます。

その他にも、住民の防災意識を高めるため、春と秋に防災パトロールを行うとともに、年末における夜警にも取り組んでいます。

地域の行事にも積極的に参加
夏まつりにおいて橋の設営を行うとともに、ふるさとまつりにおいて餅つきを行うなど、地域行事にも積極的に参加しています。

出初式の開催と激励会

吉敷地域では、吉敷自治会に後援会が設置されており、1月12日(日)に開催される市消防出初式の後に、今年も地域交流センターにおいて、激励会が開催されます。

団員の募集

消防団では、「一緒に吉敷を守り、家族を守りたい」という熱い思いのある方を絶賛募集しています。女性も歓迎です。ご一報ください。

問い合わせ「地域交流センター」
0833-922-0668



出初式の様子



吉敷地域をまるごと博物館に 第3回ラッピングミュージアム開催！

12月7日(土)に地域交流センターにおいて、地域資源の活用や地域の専門家の協力により、第3回ラッピングミュージアムが開催されました。

自然・暮らし大図鑑 (1部)

吉敷でよく目にする動物などの「はく製・標本」や今はあまり使わなくなった農家などの倉庫に眠っている「古民具」。また、吉敷川などで普通に見かける「岩石」の由来や歴史など、それぞれ地域在住の専門家が登場者に丁寧に説明を行い、ふれあいました。



初めて見る古民具に興味深々



見て学ぶ、身近な動物たち

ロマンあふれる夜空の天体観測 (2部)

夕方からは、申込み頂いた方を対象に、星に関する座学を博物館から来られた講師から学びました。この時期の吉敷の夜空に輝く肉眼で見ることがで

きる星(月や金星・土星など)の特性(それぞれ星の色や大きさ・質量など)を学び見聞を広めました。

日暮れ後、うす暗くなつてから交流センター前の駐車場で、博物館の天体望遠鏡3台で実際の星座を観測し、月のクレーターや土星のリングなどが確認でき感動の歓声が上がっていました。



事前に天体について講義



いつも見える月と違う天体観察

取組を通じた未来への展望

多感な青少年には郷土愛の醸成、大人にはふれあいの場を通じたコミュニケーションの促進などが効果として反映できるよう3年間実施してきました。周知・宣伝法や開催時期・期間、内容など課題も開催ごとにありましたが、これらをしっかり精査・分析・検討を行って次回開催に向け、吉敷の未来づくりに関わる取組へと前進していけたらと思います。



最近、強盗や侵入窃盗の被害が 多数発生しています

令和6年中、全国的に一般住宅を狙った悪質な強盗事件が発生しており、県内でも、光市内においてSNSで集められた少年による強盗予備事件が発生しています。

被害の発生状況

強盗事件の発生状況

令和6年10月末時点の山口県内における強盗事件の発生件数は6件(前年対比+2件)と増加傾向にあり、山口警察署における発生件数は0件(前年対比-1件)と減少傾向にあります。

侵入窃盗事件の発生状況

令和6年10月末時点の山口県内における侵入窃盗事件の発生件数は205件(前年対比-12件)と減少傾向にありますが、山口警察署における発生件数は23件(前年対比+15件)と大幅な増加傾向にあります。

山口警察署における侵入窃盗事件の内、10件(約9割)が鍵を掛けていない無施錠の状態でした。



あなたの家族の大切な命と財産を守るため、次のことを参考に防犯対策をとみましょう。

被害防止のポイント

- 就寝時は、確実に全ての出入り口と窓に鍵を掛け、万一の侵入に備え、枕元に防犯アラームや110番通報のための携帯電話を備え付ける
- 防犯フィルム、補助鍵、センサーライト、防犯カメラ等の防犯設備を充実させる
- 在宅時、短時間の外出でも出入口や無人の部屋の窓に必ず鍵を掛ける
- 必要以上の現金を自宅に保管しない
- 家族構成や資産を他人に教えない
- 万が一、犯人と鉢合わせになった場合は、無理に抵抗せず、犯人が立ち去ったあと、すぐに110番通報をお願いします。

※なお、数値については、暫定値であり、変更される可能性があります。



山口警察署生活安全課



民生委員・児童委員とは？ 定例会で委員としての意識を向上

吉敷地区民生委員児童委員協議会（吉敷民児協）には、厚生労働大臣からの委嘱を受けた20名が所属しています。委員の内訳は、民生委員18名と主任児童委員2名です。どちらも住民の立場で地域の福祉活動を担うボランティアです。

民生委員と主任児童委員の活動

民生委員は、主に担当地区内の高齢者の見守り訪問・安否確認や住民の方の様々な相談に応じ、行政等関係機関との「つなぎ役」として活動しています。なお、民生委員は児童委員を兼任しており、子どもたちの健全育成を支援しています。

主任児童委員は、吉敷地域全体を対象に、主に子どもや子育てに関する支援を専門に担当し、学校・児童相談所等の関係機関とも連携して活動しています。

定例会の開催

吉敷民児協では、定例会を毎月開催し、行政等関係機関からの連絡事項や行事等の周知を図るとともに、活動に係る意見交換や課題検討も行っています。最近では防災、認知症といった身近なテーマでの研修を受講しました。

定例会では、「民生委員児童委員信条」と「児童憲章前文」を全員で唱和して委員としての意識向上を図っています。

民生委員児童委員信条

- 一、わたくしたちは、隣人をもって、社会福祉の増進に努めます。
- 一、わたくしたちは、常に地域社会の愛情を把握することに努めます。
- 一、わたくしたちは、誠意をもって、あらゆる生活上の相談に応じ自主の支援に努めます。
- 一、わたくしたちは、すべての人々と協力し、明確で健全な地域社会づくりに努めます。
- 一、わたくしたちは、常に公正を旨とし、人格と魂の向上に努めます。



定例会の様子

委員には「守秘義務」があり、活動上知り得た個人情報のみだりに漏洩することはありませんのでお気軽にご相談ください。

問い合わせ「地域交流センター」
☎083-9222-0668

読者発

なんでも広場

上東講話会どうぞ

上東には有識者が多く、沢山の知識や経験を有される。

しかし、謙虚な人柄が多くそれを表現しようとはされないし、その機会も無い。私は、以前から「もったいない。何とかならないか・・・」と苦慮していたところ、令和元年の暮、福寿会の役員会で「Aさんが吉敷の歴史を皆さんにお話したいらしい」との話が出て即決、即行でサロン講話会として実施。これが会員に大好評で、以後、順調に25回の実績を積んだ。

最近では、上東以外の方、山生、県や市の出張講座も取り入れ会の更なる充実を図っている。

さて、発足7年目に入る当会の記念企画として、市の文化財保護課文化財専門監古賀信幸氏に初会講話（1月25日）をお願いしたところ、快く引き受けていただいた。期待したい。

今回は上東だけでなく吉敷住民の方にも窓を開けますので希望者はご連絡ください。上東以外の定員を10名とします（先着10名で締め切ります）。応募は上東福寿会事務局まで（080-191814669）

（上東S・S）

龍蔵寺の大イチョウ

龍蔵寺の大イチョウの黄葉が、見事でした。市外からの見物客も多く訪れており、吉敷の黄葉のスポットとなっています。



龍蔵寺の大イチョウ(11月25日撮影)

木崎(N・U)

「なんでも広場の投稿募集」地域づくり協議会のメールアドレスやQRコードの活用をお願いします。
yoshikibito@yoshikibito.com

投稿用QR



ホおま
マ取り
マでき
ス取
をみ
QRを
ス
等取
で読
気取
軽に
投
稿
す。
【問い合わせ】
☎083-922-3344

レポート

吉敷ふるさとまつりを開催

11月17日(日)、吉敷ふるさとまつりを開催し、約1,200名の来場がありました。今回は諸事情により、第2日曜日から第3日曜日にずらしての開催となりました。初めに吉敷ふるさとまつり実行委員長(代理)の挨拶があり、まつりがスタートしました。



開催の挨拶

ステージでは、鴻南中吹奏楽部による演奏、鴻南中ダンスサーズのダンス披露、石田&田中のオリジナルソングが披露され、華やかにまつりのオープニングを飾りました。

その後、定期利用団体などが少林寺や太極拳、楽器演奏等を披露しました。日頃の練習の成果を発揮し、どの発表にも拍手喝采でした。



鴻南中ダンスサーズのダンスノボル



今年2回出演!石田&田中

地域交流センター屋内会場では文化系の団体などが展示や体験コーナーを企画し、屋外ではグルメやゲームなどの出店がまつりを盛り上げました。



1階講堂 華やかな展示部門



行列絶えずよしき鼓の会

まつりの最後は、ステージでの毎年恒例のお楽しみ抽選会ともちまきが行われました。

抽選会では豪華景品を前に大歓声で盛り上がりました。当選者の皆さんおめでとうございます。もちまきには会場を埋め尽くすほど、沢山の人が参加していただき、大盛況となりました。



JA賞お米5kg!お楽しみ抽選会

少し冷たい風が吹く中でしたが、前日準備から多くの地域の皆さんにご参加いただき、みんなで作り上げた賑やかな祭りになりました。

来年度は記念すべき50回目の開催となります。吉敷全体で盛り上げていきましょう!

地域づくり運営委員会を開催

12月12日(木)、地域づくり関係団体の代表者による地域づくり協議会の運営委員会を開催しました。

各団体から令和6年度の事業報告と令和7年度の事業計画案を示され、吉敷の地域づくりにおける課題等について協議を行いました。

地域づくり協議会では、関係団体との話し合いを大切にして、まちづくりを進めています。



にぎやかなツリーが完成☆

12月14日(土)、地域交流センターにて「クリスマスdeY」を開催しました。

吉敷美術部の皆さんを講師に、折り紙や紙皿を使ってクリスマス飾りをみんなで作りました。

地域交流センターに設置したもみの木が、にぎやかなクリスマスツリーに変身しました!



サンタが吉敷にやってきた!

12月20日(金)、地域交流センターで「親子クリスマス会」を開催しました。母子保健推進員やつどの広場「楽楽楽」スタッフの企画により、クリスマスの工作などを親子で楽しみました。

最後は、ちよつと早めのあわてんぼうなサンタさんとトナカイさんが登場し、プレゼントを手渡しました!



第7回よしきフォトコンテスト表彰式を開催しました!

12月20日(金)、入賞した方に出席いただき、表彰式を開催しました。

どの写真も撮影者の想いが伝わってくる素敵な写真です。入賞作品は約1年間地域交流センター館内での展示や、おまつり等で披露させていただきます。



緑ヶ丘自治会で活動するサロン「緑ヶ丘なごみの会」のご紹介をします。

「緑ヶ丘なごみの会」

活動を紹介

2017年(平成29年)8月に発足し、今年で7年目を迎えました。毎週木曜日の13時30分から当初16名の参加者と百歳体操をスタートいたしました。

百歳体操、茶話会時には間違い探しで頭の体操、年1回の体力測定、年1～2回の頻度で出張講座等を取り入れて、今では皆さんが集まって話せることを楽しみにしております。

現在は高齢化も進み、会場の公民館に来られるのに、地形的に高低差もあり高齢者にとっては心臓、膝に負担がかかる等の



理由で現在では10名(平均年齢78.2歳)までに減少しました。

これから長くサロンを継続するためにも、昨年8月から猛暑による健康面を考慮し、夏休みを取り入れました。

参加者のサロン参加に負担を軽減するために皆さんの意見・対策案を話し合い、今年からは百歳体操を2週間に1回に変更、2か月に1回茶話会、8月は夏休みとしました。



サロン活動で、楽しいひと時が過ごせるよう、今後とも頑張りたいと思います。

【場所】 緑ヶ丘公民館

【会費】 無料

【問い合わせ】 茨木 正明 ☎083-924-7004

リレーエッセイ

Relay Essay

055



おがわ けんじ
小川 賢浩さん(下東)

皆さん、こんにちは。

私は、生まれ育った故郷である吉敷下東の地で、生命保険と、損害保険の総合保険代理店である株式会社小川保険を営んでおります。

保険の仕事というのは、ご存じの通り無形の商材を取り扱いますので、人と人との結びつきや関係性の構築がとても重要であり、その中で信用と信頼を築くことが重要となります。

地域の発展にも同じことが言えると、私は考えています。それはキーワードとなるのは「人」だからです。

いつの時代も故郷を愛し考え、安心して暮らせる街づくりや、明るい未来を創造する人「名もなきヒーロー」の存在があるからです。

私が子供の頃にも、地域の発展を考える大人の方々が、海や山に連れて行ってくれたり、季節に応じ

た様々なイベントを企画して頂きまして、とても楽しい貴重な体験をさせてもらいました。

私が所属していた青年経済団体の1つである、山口商工会議所青年部に在籍中にも、地域の発展の重要性について多く学ばせていただきました。そこで得た素晴らしいノウハウや経験や人脈を、惜しみなく故郷の発展に生かすことが、子供の頃にお世話になった方々や、自分を育ててくれた地域への恩返しになればと思っています。

現在は、志を同じくする仲間と共に現役世代の親子のふれあいの場である事業「YOSHIKIわくわくファームらんど」の運営や、良城商工振興会での様々な活動を通して、地域発展のお手伝いをさせて頂いております。

吉敷地域にお住いの、志を同じくする方々と共に地域を盛り上げていきたいと思っておりますので、1人でも多くの「名もなきヒーロー」を増やしていきましょう。一緒に活動していただける仲間を募集しておりますので、宜しくお願いします。



1 祝	
2 木	
3 金	
4 土	
5 日	
6 月	
7 火	●春の七草がゆ 10:30~13:00 ●広報委員会 17:00~
8 水	●育児相談 13:30~14:30(受付時間)
9 木	●町内会長会 18:30~
10 金	
11 土	
12 日	●二十歳のつどい 14:00~ ●市消防出初式 9:30~
13 祝	●子ども会どんと焼き 9:00~
14 火	
15 水	
16 木	●ふれあい型給食会
17 金	
18 土	●えがお食堂よしき 11:30~ ●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 9:30~12:00

19 日	●市駅伝競走大会 9:30~ P.2
20 月	●あいさつの日
21 火	
22 水	
23 木	
24 金	
25 土	
26 日	
27 月	●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 10:00~15:00
28 火	
29 水	
30 木	
31 金	

2月のおもなイベント

1 土	人権学習推進大会 9:30~ P.2
3 月	市・県民税申告受付
4 火	お魚料理作って食べましょ P.2
5 水	環境講習会~犬や猫との関わり方~ 14:00~ P.2

紅葉シーズンで、訪日需要が高まっています。政府は2019年3、188万人を大幅に上回る年間3,600万人をこえる可能性が高まるとコメントをしております。

(2024年10月末)

現在、訪日外国人観光客数は、コロナ禍前の2019年に比べ、12・2%の増加で、3,019万人となっています。韓国が720万人、中国が583万人、台湾、香港を加えると全体の7割を占めているそうです。

今でも、上層ほど、細くなる、すらりとした立ち姿と、楡皮葺屋根の伸びや、そり返しは美しく、その存在感を高めています。

総檜造りの五重塔は、国内には奈良の法隆寺五重塔、京都の醍醐寺五重塔とともに日本の三名塔のひとつにも数えられており、約600年前にアジア大陸との交易を通じて栄え、栄耀栄華を放った、守護大名大内氏ならではの、高度な文化遺産です。



広報委員 内田信行



国際観光都市である山口市...

[発行・編集]
吉敷地区広報委員会 (〒753-0816 山口市吉敷佐畑一丁目4番1号)
☎083-922-3915 吉敷地域交流センター(地域担当)
☎083-922-0668 吉敷地域交流センター(行政窓口担当)
☎083-922-3344 地域づくり協議会・吉敷自治会・地区社協

吉敷地区地域づくり協議会ウェブサイト
フェイスブック・インスタグラム
<https://www.yoshikibito.com/>
吉敷地区地域づくり協議会 検索

